



公開講座

参加
無料

日時

令和元年

テーマ

第1回

8月30日(金)

16時30分～18時

認知症を抱えた人たちへの食支援

■講師(敬称略)/高田 由美氏

軽度認知障害(MCI)のある一人暮らしの高齢者が在宅でその人らしく暮らすために

■講師(敬称略)/高橋 謙一氏

第2回

9月20日(金)

17時30分～18時30分

親子のコミュニケーションとアンガーマネジメント

■講師(敬称略)/大高 恵美氏

第3回

10月26日(土)

13時～13時45分

赤十字よもやま話
～“眼から鱗”の歴史と現実～

■講師(敬称略)/井上 忠男氏

第4回

①

11月23日(土)

13時30分～14時30分

放射線の健康影響に関するセミナー

①「放射線の基礎と健康影響、食品の安全性について」

■講師(敬称略)/公益財団法人 原子力安全研究協会

第4回

②

11月23日(土)

15時～16時

②「リスクコミュニケーションについて考える」

■講師(敬称略)/公益財団法人 原子力安全研究協会

どなたでもご参加下さい

専門職(医療・教育)自治体職員等が対象となります

ご参加を希望される方は、開催日の1週間前までに
電話・FAX・メールにてお申し込み下さい。

●公開講座の受け付けは開始時間30分前になります。

申込用紙は
チラシ裏面にあります。

会場 本校152講義室

連絡先

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学 総務課 渡部
〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3
電話 018-829-4000 FAX 018-829-3030
E-mail koukaikouza@rcakita.ac.jp

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学公開講座

	日時・対象	講師	テーマ	概要
第1回 ①	8月30日(金) 16時30分～18時 対象：どなたでも	高田 由美氏 <small>(日本赤十字秋田看護大学 看護学部看護学科教授)</small>	認知症を抱えた人々 への食支援	私たちは普段食べている食物から健康な身体と心を保っています。認知症になると、うまく食べたり飲んだりするのが難しくなる場合もあります。介護される方は何故食べないの、どうしたら食べられるの…と悩みは尽きませんね。そこで、今回はうまく食べられる手がかりをテーマにお話をしたいと思います。
		高橋 謙一氏 <small>(日本赤十字秋田短期大学 介護福祉学科准教授)</small>	軽度認知障害 (MCI) のある一人暮らしの 高齢者が在宅でその 人らしく暮らすために	在宅で生活している認知症およびその疑いのある高齢者を支える介護家族のかたちはさまざまですが、家族の「強み」を活かし、その時々状況に応じた介護を行っていると思います。家族による介護方法は十人十色ですが、介護家族の当事者のひとりとして、現在の介護の状況をお伝えすることが、介護する人たちの参考になればと思います。
第2回 ②	9月20日(金) 17時30分～18時30分 対象：どなたでも	大高 恵美氏 <small>(日本赤十字秋田看護大学 看護学部看護学科准教授)</small>	親子のコミュニケーションとアンガーマネジメント	家庭内の会話でちょっとしたイライラや怒りなどの感情は誰もが日常的に抱くものです。子どもと会話が続かないと感じたことや、怒ったあとに後悔をしたことはありませんか？今回は自分の感情をコントロールする方法とコミュニケーションスキルについてお話したいと思います。
第3回 ③	10月26日(土) 13時～13時45分 対象：どなたでも	井上 忠男氏 <small>(日本赤十字秋田看護大学 看護学部看護学科特任教授)</small>	赤十字よもやま話 ～“眼から鱗”の歴史 と現実～	ナイチンゲールが赤十字の創始者という誤解はなぜ生まれたのか？看護大学のルーツは赤十字病院より古い？「家庭の医学」の司会者ビート・たけしはなぜ「黒十字」の白衣を着ていたか？行政機関も赤十字に許可を求めることがある？赤十字って公務員なの？などなど、謎の多い“赤十字秘話”をとおして普段、知られることのない「赤十字の真実と奥深さ」に触れてみませんか。
第4回 ④	11月23日(土) 13時30分～14時30分 対象：どなたでも	公益財団法人 原子力安全研究協会	放射線の健康影響に 関するセミナー ①「放射線の基礎と 健康影響、食品の 安全性について」	東日本大震災の複合災害である福島第一原子力発電所事故から8年が経過し、現在も特に子どもの健康に対する幅広い影響が注目されています。本セミナーでは、放射線の基礎と健康影響について知ると共に、放射線による食品の安全性について学び、放射線防災対策の参考にしていただければと思います。
第4回 ⑤	11月23日(土) 15時～16時 対象： 専門職(医療・教育)・ 自治体職員等		②「リスクコミュニケーションについて考える」	本セミナーでは、放射線の健康影響や放射線被ばくに関する不安を抱えている人に対応するために必要な、放射線リスクコミュニケーションの基本と実際を学び、専門職として患者や地域住民をエンパワーしていくための一助としたいと考えます。

申込用紙

※参加する日に○をつけてください。

申込締切：開催日の1週間前

① 8/30(金)

② 9/20(金)

③ 10/26(土)

④ 11/23(土) 13:30～14:30

⑤ 11/23(土) 15:00～16:00

フリガナ		電話番号	
氏名			
住所	〒		

※参加される方の年代に○をつけてください。

20代・30代・40代・50代・60代・70代・その他の年代

過去の 受講歴	以前に本学の公開講座を受講したことが <input type="checkbox"/> ある() <input type="checkbox"/> ない ※「ある」とお答えの方は、分かる範囲で講座名を御記入ください。
------------	---

ご提供いただいた個人情報につきましては、本講座に関する御連絡及び本学の社会貢献関連事業の御連絡以外には使用いたしません。なお、受付確認後、1週間前後でご連絡いたします。

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学 公開講座担当 FAX 018-829-3030